

令和4年12月31日(土) おおほらえ 大祓・越年祭、かがりびたきあげ 篝火焚上神事

大富山を愛する会と神社関係者により、大祓・振舞神事が行われました。

大祓は半年間の災い・けがれを祓い清めるために行われます。(夏に行われるのは「夏越の大祓」)

大祓



開始太鼓 (21:46)



降神の義 明かりを消してロウソクの火のみで行われます



おおほらえのことば
神職が「大祓詞」を唱える



ひとかたしろ
「人形代」に自分の穢れを移します

振舞神事



宮司一拝の後 祝詞奏上



宮司玉串奉奠



神社代表につづき 大富山を愛する会代表玉串奉奠



宮司一拝の後 宮司挨拶



終了太鼓 (22:19)



人形代を竹筒に回収



振舞いお祓い



振舞い開始

かがりびたきあげ
篝火焚上神事



本殿より御神火が運ばれます (23:43)



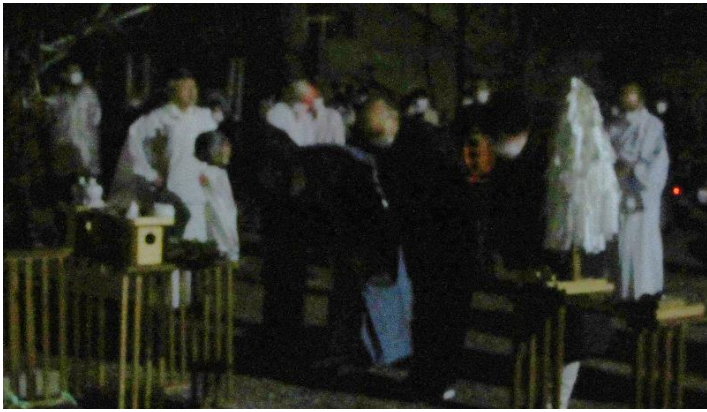
祝詞奏上



四方祓い



宮司 玉串奉奠



玉串奉奠 (神社代表・区長ら)



御神火より分火



着 火 (11:56)



昨年より人出は少ないです

越年後の境内



拝殿前の参拝者 (12:26)



神札・お守り・おみくじ授与所



振舞いの甘酒がよく出ています



稻荷神社